

氷見市議会産業建設委員会会議録

令和元年6月24日(月)

氷見市庁舎委員会室

開会 午前 9時59分

閉会 午前11時18分

- 1 案 件 令和元年6月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名
松原委員長、上坊寺副委員長、北委員、萩山委員、谷口委員
- 3 委員外議員 荻野議長、積良副議長、穴倉議員、屋敷議員、稲積議員、越田議員、萬谷議員、澤田議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、森田産業振興部長、大野建設部長、横山消防長、萩原商工観光課長、野村農林畜産課長、神代ふるさと整備課長、釣賀道路課長、浜本都市計画課長、鎌仲花みどり推進室長、安田消防総務課長、竹内予防課長、正保消防署長
ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 4人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・松原委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告は、「海浜植物園のリニューアル整備事業について」を特筆することとし、作成は委員長に一任された。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和元年6月24日

氷見市議会産業建設委員長

松原博之

令和元年6月産業建設委員会付託案件表

令和元年6月24日（月）午前10時

氷見市庁舎A棟2階委員会室

- ◎ 消防本部 10:00/～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
消防本部所管に係る事項……………説明書P. 14
 - ・ 議案第44号 氷見市火災予防条例の一部改正について……………議案書P. 20
 - ・ 議案第49号 物品の取得について……………議案書P. 26

- ◎ 商工観光課 10:15～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
商工観光課所管に係る事項……………説明書P. 12

- ◎ 農林畜産課 10:25～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
農林畜産課所管に係る事項……………説明書P. 10

- ◎ ふるさと整備課 10:28～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P. 10

- ◎ 道路課 10:40～
 - ・ 議案第48号 物品の取得について……………議案書P. 25

- ◎ 都市計画課 10:43～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
都市計画課所管に係る事項……………説明書P. 12

- ◎ 花みどり推進室 10:46～
 - ・ 議案第39号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第2号）中
花みどり推進室所管に係る事項……………説明書P. 12

（注）一般会計における繰出金、人件費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>消防本部 萩山委員</p> <p>安田消防総務課長</p> <p>萩山委員</p> <p>安田消防総務課長</p> <p>萩山委員</p> <p>横山消防長</p> <p>上坊寺委員</p> <p>竹内予防課長</p> <p>上坊寺委員</p> <p>竹内予防課長</p>	<p>消防分団運営費について。消防分団には何台のチェーンソーを常備するのか。</p> <p>今回、各分団と団本部に1台ずつ購入する。</p> <p>消防団員はどのような研修をしているのか。</p> <p>幹部研修、初任者研修、機械講習等を行っている。</p> <p>氷見市火災予防条例の一部改正について。特定小規模施設用自動火災報知設備は住宅用防災警報器に比べ、より簡便なものになるのか。</p> <p>特定小規模施設用自動火災報知設備のほうが住宅用防災警報器より性能が良いことから、住宅用防災警報器の設置が免除されることになったものである。</p> <p><案件外質問>住宅用火災警報器について。 住宅用火災警報器の経年劣化に伴う交換等の対応は。</p> <p>火災予防週間の際に、10年以上経過した火災警報器の取り替えを呼びかけるチラシを市内のショッピングセンターにて配布している。また、一人暮らしの老人宅にもチラシを配布している。</p> <p>砺波市では、65歳以上の独居老人と一部の障害者宅に1,000台の火災警報器を無償で取り付けているが。</p> <p>砺波市では、消防団の協力を得て設置している。</p>
<p>商工観光課 萩山委員</p> <p>萩原課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩原課長</p>	<p>まちなか活性化事業費について。補助を行う2つのまちなか活性化施設の概要は。</p> <p>一つは、比美町にあるツインルームをベースとした飲食兼宿泊施設であり、もう一つは、中央町にあるドミトリ形式の飲食兼宿泊施設である。いずれも9月以降の開業を予定している。</p> <p>市内の宿泊施設との違いは。</p> <p>2つの施設は、洋室をベースにしており、インバウンドやグループ旅行に対応している。</p>

萩山委員	市内の宿泊施設との料金の違いは。
萩原課長	比美町の施設は、市内の民宿と同じような料金を設定しており、中央町の施設は、数千円から利用できる。
萩山委員	市としては、既存の宿泊施設と異なるものの必要性をどのように考えているか。
萩原課長	利用される方のニーズに合ったアプローチは必要である。
萩山委員	今後も、このような宿泊施設の整備は必要か。
萩原課長	これまでと違った形式の施設と既存の施設とが共存していく必要性がある。
萩山委員	新たな需要に対する施設を市としても応援をし、情報発信をしていただきたいが。
萩原課長	新規事業者に関しては広報等で紹介しているが、今後もPRに努めたい。
ふるさと整備課 萩山委員	県単治山事業費について。今回、破損した法面の型枠は、いつ施工されたものか。
神代課長	平成27年度事業分である。
萩山委員	原因は何か。
神代課長	上部に水が集中したことによりクラックが発生したものである。
萩山委員	施工業者に瑕疵担保責任はないか。
神代課長	想定以上の水が集中したことによるものだと解釈している。
萩山委員	今後の対策は。
林市長	大雨により想定以上の水が発生したと考えられるので、調査、検討し、しっかりとした対策を講じたい。
萩山委員	団体営及び県単土地改良事業費補助金について。補助対象となった水門は片方だけ破断したものであるが、もう片方は大丈夫なのか。

神代課長	同じように破断の恐れがあることから、県に補修を要望していくと土地改良区からは聞いている。
萩山委員	水門自体が40年以上経過したものであり、新しい物にしていくといった計画はあるか。
神代課長	土地改良施設の長寿命化を考えていると県からは聞いているが、市内には多くの施設があるため、土地改良区、県、市とで整備の優先順位を調整していきたい。
萩山委員	早期に抜本的な対策が講じられるよう市としても、県に働きかけをお願いしたい。
林市長	県へ要望するとともに、市としても対策を検討していく。
花みどり推進室	
萩山委員	海浜植物園リニューアル整備事業費について。リニューアル後の施設の機能は。
鎌仲室長	これまでの緑花の拠点という性質に加え、子育て世代などが雨天の時でも遊べる「子どもの遊び場や学び場」、人と人との交流を生み出す「憩い・学びの場」としてリニューアルするもので、屋根付きふわふわドームやリカレント施設などを整備する。
萩山委員	テレワーク導入も含めた施設の運用について、外部の専門家を交えた検討はされているか。
鎌仲室長	関係する会社と連携し事業を進めたいと考えているが、現段階では未定である。
萩山委員	施設の運用についても、工事と同時進行で考えていく必要があるのではないか。
鎌仲室長	これから、テレワークについて勉強し事業を進めていきたい。
萩山委員	副市長はどのように考えているか。
小野副市長	外部の事業者との連携も含め可能性を検討している。工事と並行して進めていきたい。
萩山委員	施設を使う人の意見を取り入れる仕組みが必要ではないか。

林市長	どのような使い方をするのかということを反映するよう進めていきたい。
谷口委員	リニューアル後の運用を検討する委員会はあるのか。
鎌仲室長	子育て支援課、商工観光課を含めた庁内の検討会議を実施しており、今後、具体的な運用について検討を重ねていきたい。
谷口委員	施設の周辺住民や議会への説明をお願いしたい。
萩山委員	現在、海浜植物園の運営における一般財源の支出は。
鎌仲室長	今年度予算では、3,827万6千円を計上している。
萩山委員	リニューアル後の経費の見込みは。
鎌仲室長	リニューアル後の入園者数について2万人増の6万5千人を見込んでおり、1月に就任した園長とも協議し12月を目途に計画を作成する。
萩山委員	運用コストを全て計算した上で、施設の経営は成り立つのか。
藤澤総務部長	庁内の検討会議において、多少コストが増えるが、増える分については入館料で補えるという説明を受けている。
萩山委員	施設のランニングコストが増えた場合、市の財政調整基金で補えるという試算をしているのか。
藤澤総務部長	今後の財政見通しに盛り込んでいく必要があると考えている。
萩山委員	施設をつくる時には国の補助金を充当できるが、ランニングコストは市単独での負担になることから、早急に経営方針を定めていただきたい。
鎌仲室長	同時進行で計画を作成し、議会へも報告していく。